

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	35	1	事務事業名	十四山総合福祉センター管理運営事業	細事務事業名	十四山総合福祉センター管理運営事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年6月15日							
課名	十四山総合福祉センター		グループ			担当課長名	村瀬 修	シート作成者名	村瀬 修								
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input checked="" type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ			実施計画		事業の開始・終了										
	施策項目	高齢者支援の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 9 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし									
	主要施策	高齢者福祉サービス等の提供			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	老人福祉法・弥富市十四山総合福祉センター条例									
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	市内に居住する60歳以上の人				高齢者が生涯健康で、生きがいのある暮らしを営めるための豊かな人間関係と地域社会を形成します。												
事業の内容	事業の主目的でもある老人福祉センターとしてのサービスを行います。施設の管理を行います。当施設で実施する介護事業及び事務所を置く機関との連絡調整を行います。																
成果指標	①	指標名	福祉センター延利用者数				②	指標名									
		指標設定の考え方	利用する高齢者に生きがいのある豊かな人間関係と地域社会を形成しています。(実績数値は施設全体とした。)					単位	人	指標設定の考え方							
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	44,754	実績	45,731	目標		※	目標	46,000	実績		実績		目標	※	目標
		目標	45,000	目標	45,000	目標		※	目標		目標		目標	※	目標		
予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	3 老人福祉費	目	5 十四山福祉センター費							
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額								
	国・県支出金			千円			千円			千円							
	地方債			千円			千円			千円							
	その他特定財源	1,881		千円	2,003		千円	1,664		千円							
	一般財源	16,254		千円	22,830		千円	22,697		千円							
	計(A)	18,135		千円	24,833		千円	24,361		千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	1,005		人	2,146		人	2,146		人							
	臨時職員工数・経費	6,935		千円	14,807		千円	14,807		千円							
	臨時職員工数・経費	1,979	人	3,166	千円	1,042	人	1,667	千円	1,493	人	2,389	千円				
全体事業費(A+B)	28,236		千円	41,308		千円	41,557		千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として利用度も高く必要不可欠な施設です。運営等の改善は随時実施していくことにより住民のニーズを掘り起こします。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として有効な施設です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		利用者の不満もほとんどなく、活用されています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	コストについては、極力抑える努力はしているが、高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として提供する目的であるので、利用者の不便にならないように効率的な施設維持管理・運営を行っていきます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	各所に老朽化が顕著に現われてきており、修繕管理に追われています。来館者に不便にならないよう維持管理する必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	費用面、センター運営面において最小限の影響にとどめるよう、保守点検結果及び日常点検において優先順位を考えて修繕で対応していく一方、金額の大きいものについては、修繕工事において対応していく。					本施設は老朽化も進んでいます。高齢者の方が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理に努める必要があります。 平成30年4月からシャンプー・ボディーソープなどのあり方を見直し、利用者持参とした。								
備考															